



刑事弁護人の役割

そのとき、弁護人はなにをすべきか？

The Role of Defense Counsel:

What Should We Do When Faced With a Dilemma?

裁判員制度、公判前整理手続、被害者参加制度、被疑者国選弁護人制度、取調べの録音・録画、司法取引、免責証言制度・・・刑事手続は大きく変容しています。このなかで、弁護人の役割と義務が、ますます厳しく問われています。このシンポジウムは、日本、アメリカ、ドイツの代表的論者を迎え、「刑事弁護人の役割」論の世界水準を示します。

2016年2月5日(金)

13:00～17:30(12:30受付開始)

一橋大学 国立西キャンパス

如水会百周年記念インテリジェントホール

入場無料・予約不要 同時通訳有

基調報告

村岡啓一 特任教授(一橋大学)

「どうやって、あんな奴らの弁護ができるのか？」

マイクル・タイガー 教授(弁護士・アメリカ デューク大学)

「自らを正義と呼ぶ制度の下での倫理：三つの基本原則」

ヴェルナー・ボイルケ 教授(弁護士・ドイツ パッサウ大学)

「ドイツにおける刑事弁護人の地位と役割」

2015年度第4回一橋大学政策フォーラム

「刑事弁護人の役割 そのとき、弁護人はなにをすべきか？」

主催：一橋大学大学院法学研究科

日時：2016年2月5日（金）

13:00～17:30（12:30受付開始）

場所：如水会百周年記念インテリジェントホール

（東京都国立市中2-1一橋大学西キャンパス）

司会：葛野 尋之 教授（一橋大学法学研究科）

13:00 挨拶 青木 人志 教授（一橋大学法学研究科長）

13:05～ 基調報告

村岡 啓一 特任教授（一橋大学法学研究科）

13:35～ ジェーン・タイガー氏（弁護士）

13:55～ マイケル・タイガー 教授（弁護士・デューク大学）

14:45～ 休憩

14:50～ ヴェルナー・ボイルケ 教授（弁護士・パッサウ大学）

15:40～16:00 休憩

16:00～ 討論

17:00～ 質疑応答

17:30 閉会

17:45～ 懇親会（佐野書院）



Hitotsubashi University Policy Forum
The Role of Defense Counsel:
What Should We Do When Faced With a Dilemma?

Host Institution: Graduate School of Law, Hitotsubashi University

Date: Friday, February 5, 2016

Time: 13:00-17:30

Place: Intelligent Hall, Hitotsubashi University,
2-1 Naka, Kunitachi-shi, Tokyo

Moderator: Prof. Kuzuno

13:00 Welcome Address

Professor Hitoshi Aoki, Dean, Graduate School of Law

13:05~ Keynote Speech

Professor Keiichi Muraoka, Hitotsubashi University

13:35~ Jane Tigar, Defense Counsel

13:55~ Professor Michael Tigar, Duke University

14:45~ Short Break

14:50~ Professor Werner Beulke, University of Passau

15:40-16:00 Coffee Break

16:00~ Panel Discussion

17:00~ Comments by the Designated Commentators and Audience

17:30 Closing Remarks

17:30 Reception at Sano Shoin Hall

